

第2回高知県高等学校 PTA連合会 研修会報告

1 趣 旨

学校・家庭・地域・社会における教育に関する諸問題について研修、協議等を行い、その理解を深めるとともに力量を高め、青少年の健全育成とPTA活動の充実を推進する。

2 日 時 令和5年10月21日(土) 13:30~17:00

3 会 場 「高知会館」 高知市本町5-6-42 (TEL 088-823-7123)

4 主 催 高知県高等学校PTA連合会

5 後 援 高知県教育委員会 日本教育公務員弘済会 高知支部

6 出席者 県関係者、高P連役員、校長、単P会長及びPTA会員

7 日 程

13:00	13:30	13:45	14:55	15:15	16:45	16:55
受付	開会行事	研修Ⅰ (70分) 講 演 (質疑応答10分含む)	休 憩	研修Ⅱ (90分) 講 演 (質疑応答10分含む)	閉会行事	

① 受 付 13:00~13:30

② 開会行事 13:30~13:45

挨拶 高知県高等学校PTA連合会長
祝 辞 高知県教育委員会

③ 研 修 13:45~16:45

(1) 研修Ⅰ 13:45~14:55

- ・講 師：高知大学医学部児童青年期精神医学特任教授 高橋 秀俊 氏
- ・演 題：「発達障害の特性への理解に基づく思春期のこころのケア」

(2) 研修Ⅱ 15:15~16:45

- ・講 師：神戸大学名誉教授 芦屋学園芦屋大学学長 窪田 幸子 氏
- ・演 題：「いま、求められる学びとは ー多様性の理解はなぜ大切かー」

④ その他

⑤ 閉会行事 16:45~16:55

10月21日（土）高知会館において、第2回研修会を開催いたしました。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、オンライン配信を中止し、対面研修のみで行いました。



高P連 佐竹会長

研修Ⅰでは「高知大学医学部 児童青年期 精神医学特任教授 高橋秀俊 氏」による『発達障害の特性への理解に基づく思春期のこころのケア』と題し、専門医のお立場から講演していただきました。



高橋秀俊 氏

研修Ⅱでは「神戸大学名誉教授 芦屋学園芦屋大学学長 窪田幸子 氏」による『いま、求められる学びとは ー多様性の理解はなぜ大切かー』と題し講演していただきました。



窪田幸子 氏



研修風景①



研修風景②

今年度の研修会は関心も高く、116名の参加がありました。
また、アンケート結果からは、参加者に対する会場の大きさや施設の仕様等、課題へのご意見もいただきましたが、内容的には大変好評でした。

高P連では、今後も新しい研修会の在り方を模索しながら、会員の皆様に『参加して良かった』と思っていただけるような研修会を目指してまいります。
これからも、高P連の活動にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。